

第24期第8回（平成30年度第1回）公民館運営審議会 会議録

開催日時	平成30年4月19日（木） 午後3時～5時
開催場所	中央公民館・視聴覚室
委員	（出席者）9人 （欠席者）0人 （解囑手続き中）2人
職員	尾又中央公民館長、富田中央公民館事業係長、北野南街公民館長、佐野狭山公民館長、三宅蔵敷公民館長、養田上北台公民館長、事業係五十嵐（記録）
傍聴者	0人
会議次第	1 審議事項 （1）当年度公運審定例会の日程について （2）当年度当初予算の概要について （3）答申起草委員会中間報告について 2 報告事項 都公連委員部会運営委員会定例会（第8～11回）
配布資料	（全委員に事前配布） 平成30年度公民館運営審議会定例会日程表 各種研修報告書 都公連委員部会運営委員会定例会（第8～11回） 第24期第7回（平成29年度第8回）公民館運営審議会 会議録 平成30年度事業計画 平成29年度事業報告 資料1 （全委員に当日配布） 資料3 社会教育部関係予算資料 他
会議の要旨	
委員	それでは、審議事項「当年度公運審定例会の日程について」を議題といたします。尾又中央公民館長、説明をお願いします。
尾又館長	平成30年度公民館運営審議会定例会の日程表でございます。こちらにつきましては議会など新たな日程など特に変更ございませんので、ご案内した内容でお願いしたいと考えております。よろしくお願いたします。
委員	皆さんの方からご意見、ご発言なにかございますか。
委員	「質疑なし」
委員	それでは、この日程、本日4月19日から6月、7月、9月、10月、11月、年明け1月、2月でご予定をお願いします。 次の審議事項「当年度当初予算の概要について」を議題といたします。尾又中央公民館長、説明をお願いいたします。
尾又館長	今日お配りしている資料3はございますか。平成30年度社会教育部関係予算資料というものです。 まず、中央公民館の全体の予算につきましてお知らせいたします。 おおまかな説明になりますので、数字につきましては、全て読み上げたりいたしません。よろしくお願いたします。 最初に特徴的な事業をご覧いただきたいと思えます。 ①番目がヒガシヤマト未来大学の実施について記載させていただいております。こちらは、市民の企画運営体制が自立に近い、ソーシャル大学をイメージして実施しているところです。 ②といたしまして明治150年関連、あるいは五日市憲法草案発見50年ということで取り組まれておりますので、市の歴史資料を次世代に遺すためのデジタルアーカイブをつくるということを講座として実施していこうと考えております。 ③ですが中央公民館ホールの天井改修工事を設計委託する予定になっております。 ④のこうみんかんだよりのリニューアルにつきましては、リニューアルし

た関係で若干予算が上がっております。

⑤につきましては東京都公民館連絡協議会研究大会事務局ということで、特に東大和で予算を持っているという訳ではございませんが、協議会のほうで計上したものに基きまして事務局として実施運営して行きたいと思っております。

⑥⑦については狭山公民館の修繕になります。⑧⑨は蔵敷公民館の修繕の予定となっております。⑩外国人と市民との交流会という事で、オリパラの関係のイベントを行います。

⑩につきましては、上北台公民館コピー機のレンタル化予算となっております。

続いてお手元にヒガシヤマト未来大学のチラシがあるかと思えます。こちらが、特徴的事業で説明させていただきましたヒガシヤマト未来大学のチラシとなっております。昨年、市民企画委員の養成講座を行いまして、養成した皆さんたちが企画している「ヒガシヤマト未来大学」になります。東大和に市民大学を作るという事で、このような企画を行いました。開校式といたしましては、左下に書いてあります4月29日に11時から2時まで「たき v i v a」というものを行い、その中で午後1時から30分程度開校式を行っていきたく思っております。ちなみに、その上の所に出ている方が未来大学の学長になります。現在奈良橋にお住まいの26歳の女性です。是非学長とお知り合いになっていただけたらなと思っておりますので、この4月29日、雨の場合は蔵敷公民館で1時から開校式のみ行いますけれども、天気が良ければ「たき v i v a」で火を焚きながら色々な作り物をしたり、食べ物を作ったりという事で楽しい会をしつつ開校式を行うという、公民館としては異色の取り組みになりますので、公民館の講座がどんな風に変革していくのかなど、楽しみにしていただけたらなと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

5つのプロジェクトを行うという事なんですけれども、その5つについて説明をさせていただきます。5つというのは各班を中心に講座を行い、その講座を基に集まった皆さんで、その地域で楽しいことを掘り起こしたり実践したりして行こうという事になっておまして、中央では、想いやアイデアをカタチにしようという事で、マルシェのような事を基本に学習をして、市内でマルシェのような事を実際に実践してみるという事を計画する講座になっています。

南街につきましては、子ども達を東大和の人達で支えていく、という事で、親子で楽しめるような、地域を愛する事が出来るようになる、子どもの為のイベントを考えていたり、実際目にしてみたりというイベントになっております。

狭山につきましては、狭山と言いますと大変地域的に良い場所なので、民泊について考える講座をしようという事で、民泊についての基本を勉強した後、近隣で民泊の実践を考えていく予定になっております。

蔵敷公民館では、蔵敷地区に郷土博物館がありまして、東大和のプラネタリウムは素晴らしい機械を持っているという事で、それがもっと十分に宣伝できればいいなという事を思いながら日本一〇〇なプラネタリウムを作ろうという事を、その〇〇を考える為の講座を行い、地域で色々な遊びをしながら盛り上がっていかうということになっております。

上北台は、上北台地域は団地が多いけれども、その団地を中心に盛り上げるという事が今各地行われておりますので、そのような事を東大和でも是非実現して行きたいという事で、やはり講座で勉強した後、団地の活性化に繋がる様なプロジェクトをやりたいという事で皆さん頑張っています。

す。

4月29日の「たきviva」での開校式の時には、プロジェクトをやった皆さんから直接説明もごさいます。講座に来て下さいというご案内もごさいますので、是非ほかの方も呼びかけいただきまして、沢山お集まりいただけたらなと思っております。先程出していただいた封筒の中に沢山枚数を入れさせていただいております。是非若い方親子の方、これからまだまだ東大和で頑張っていきたいという方、沢山いらっしゃるかと思っておりますので身近な方に是非4月29日、まず行って企画委員からの説明聞いてみて下さいということで、熱心に口説いていただけたらと思っておりますので、ご協力お願いいたします。

なおチラシにつきましては、非常に頑張りました11,000枚ご用意しております。なくなった方につきましては中央公民館に取りに来てくだされば沢山ごさいますので、たとえばお知り合いの店舗に貼っていただいたりとか、置いていただいたりとか、皆様のご協力をいただいて盛上げていきたいと思っております。もちろん4月29日来られなかった方は、それぞれの館の講座にお申し込みいただいて、講座で楽しんでいただけたらと思っておりますので、よろしく願いいたします。公民館を初めとして地域が盛り上がる取り組みをやりたいと考えていますので、皆様に頑張って盛り上げていきたいと思っております。よろしく願いいたします。

因みに、先程特徴的事業のところ④こうみんかんだよりのリニューアルということでご説明させていただきましたが、公民館に納品されるのはあと少しかかりますけど、5月1日に皆さんの新聞に、挟んで配布されると思います。とりあえず前と同じ大きさになります。これはA4版なのでちょっと小さめになっていますけど、この感じの色で皆様のお手元に届く予定です。今日は簡易版で皆さんにお渡ししていますが、こんなイメージでリニューアルいたしました。市報も4月15日号、きれいな市報が出来ました。ちなみに、8ページのところに、未来大学のちょっとした宣伝とたきvivaの宣伝とごさいますので、こちらの方でも見ていただく事ができます。

それでは歳出事業別内訳になります。5館合計で平成30年度は7295万7千円の予算となっております。

中央公民館事業費は、3,545万2千円で、281万9千円の減となっております。

南街公民館事業費は、381万3千円で、前年度比6万5千円の増となっております。

狭山公民館事業費は、1,680万7千円で37万6千円の減となっております。

蔵敷公民館事業費は、1,299万8千円で146万1千円の増となっております。

新堀地区会館で行う公民館事業費は19万3千円で4千円の減となっております。

上北台公民館事業費は、369万4千円で11万3千円の増でござい

ます。そちらの表の一番右端に出ています①や②というのが、先程の1枚目にありました特徴的な事業が含まれている項目を示しております。予算の増額の要因は、特徴的な事業のほか、主に臨時職員賃金単価のアップによります。

南街・上北台につきましては、管理は地域振興課市民センター系の業務となっておりますので、公民館では管理費の計上はいたしていません。

中央のところで30年度特徴的事業の時には申し上げませんでしたけれど、中央公民館事業の下から3行目ですね、東大和の魅力発見発信し隊が29年度をもって3年間で終了しておりますので、こちらは300万円皆減になっております。

南街公民館は、消耗品費を削減しております。

狭山公民館も消耗品費を削減しております。

蔵敷公民館は、光熱水費を抑えております。

上北台公民館は講座講師謝礼を抑えました。

次に事業について説明したいと思います。公民館事業は、東大和市で策定しております数々の計画の推進を図る役目を担っております。

後ろから4枚目の資料2「公民館に関わる東大和市の各種計画と具体的な取り組み」のページがございます。こちらの一番上のタイトルのところに書いてありまして、各種計画が左側に並んでいますけれど、全文につきましてはホームページですとか本庁3階行政資料室、中央図書館レファレンス室地域資料コーナーなどをご確認になれますので、全文をご確認される場合にはご覧いただくことが出来ます。一番左側が計画面になっております。

なお、平成29年度の欄が予定と入っておりますが、削除をお願いいたします。

何回かこの表に基づいて説明を聞いていらっしゃるかと思いますけれども、今年度の新しく付け加わったところなど説明させていただきたいと思っております。

アの真ん中あたり、平成29年度のところで公民館のグループ数が出ています。432が444に変わります、上北台が、67が79に変わります。こちらの登録数につきましては、公民館予約システムで登録していただいた団体の内、定例的に使うと確認できた団体数を年度末に集計しております。これは、段々増えていくのかなというような期待を持っていたのですが、28年度から29年度にかけて17団体の減となっております。はっきりとした理由というのは分からないのですが、ネットが使いやすくなってもっと増えるのかなと思ったのですが、状況は違っていたというところがございます。

イとウにつきましては特徴的な事業でご説明しました。平成30年度の予定のところを見ていただきますと、ご説明させていただいた何行か入っております。

エの7番、一番右側がこうみんかんだよりリニューアルと書いてあると思うのですが、こちらは4月からフェイスブックやツイッターが各課で管理ができるようになりましたので、フェイスブックやツイッターによる積極的な発信というのはこちらに内容として入ってくるかなというところで、記入がありませんけれども、そういうことが見込めます。

3ページをご覧ください。下から数えて2つ目の計画ですが、障害者総合プランという計画が平成30年度、31年度、32年度にわたっての計画ということで、新しいものになります。今回付け加えさせていただきました。こちらは例年行っております障がい者青年教室ビートクラブがここになります。

その下の計画「健康増進計画」ですが、平成27年度に策定されたものですが、今回初めて追加させていただきました。該当の事業としましては全公民館で館内は禁煙となっております。次世代の健康・母子保健対策の推進につきましては、例えば「身体も心しなやかに」講座を行っていく予定

です。高齢者の健康づくり30年度では、狭山地域デビュー講座「ゆる体操で心も身体も元気になろう！」というのがございます。

4ページをご覧ください。一番上の環境基本計画ですが、平成30年度上北台公民館で、次世代育成講座で「ソーラーカー」を行いますので、環境を考える取り組みとしてこちらにあげる事が出来ると思います。下から3段目5のホームページを活用した情報提供とございますが、フェイスブックやツイッターが各課で管理出来るようになりましたので、スピードアップされるということになります。

5ページをご覧ください。真ん中あたりの43ですが、中央の青少年講座は遊空間に組み込まれることになりました。遊空間の中の体験講座で、実施する形になります。一番下の欄の職業体験学習につきましては、今まで中央の青少年講座の中で職業体験を行っていましたが、まだ計画がない状況になっていきますので、これから計画していかなければならない内容になっております。

7ページの下2段の子ども読書活動推進計画は、平成30年度から新しい計画を策定しなりました。以上の平成30年度の事業の内容につきまして、今まで手がけているものを実施いたしますので、こちらの該当の事業について平成30年度も行っていく予定になっております。以上、色々な計画とそれに見合った公民館での事業について、平成30年度特別に変更のあったところについて説明させていただきました。

各種計画についての公民館での取り組みで変更のあったところを説明させていただきましたが、資料1につきましてはまず五館合同の事業がありまして、それから各館の事業の説明資料になっております。

表の見方ですが、一番左の欄が対象になっていまして、子どもから大人、その他と流れて資料を作っております。今回予算が3月議会で承認された関係で、予算についてのご紹介が主になりますけれども、中身に付きましてもまだ詳しい計画になっていないところもございますので、計画に対してのご意見ございましたら、そちらのほうもいただけるといいかなと思っております。

遊空間は、先程もお話しましたが、毎年行っております、昔の公運審のみなさんが中心になってやっていたいる夏休みの大きなイベントです。主に中央公民館で行っておりますけれども、5館合同になっているのは各館でも出前の講座を行ったり体験教室を行ったりしていますので、そちら含めて五館合同事業となっております。多くの皆様にご協力いただいて、何百人ものお子様の居場所として、場所の提供と色々な体験教室の提供を行っております。今年は7月21日にオープニングを行います。この日はたまたま同じ日にホールでママ・マルシェも開催しておりますので、皆さん是非お出かけいただければ、ママ・マルシェと遊空間のオープニング2つの事業を見ていただくことが出来ますので、よろしく願いいたします。

ヒガシヤマト未来大学ですけれども、先程説明させていただきました通りです。次のページです。「ヒガシヤマト未来大学をいっしょにつくりませんか？」ということで、これは平成29年実施しましたので、30年度は実際に未来大学を開催するというので30年度のところは斜線にさせていただいております。

次の段の「ここがふるさと東大和の魅力発見発信し隊」は、終了したため予算化しておりません。

	<p>次ページ2段目「デジタルアーカイブ講座」は、先程特徴的な事業で説明させていただいた、明治維新150年関連施策になります。東大和における歴史関係の資料を、ネット上で見る事が出来るページを作るということを講座で学んでいただいて、実際に東大和の情報を載せていくということをしていただこうと思っています。こちらにつきましては、市の計画の中の1つとして市長の施政方針がございませけれども「明治維新150年・五日市憲法発見50年の節目に当たり実施する事業」として、こちらの事業も位置づけております。</p> <p>講座でインターネットに接続することが必要となることから、中央公民館にWi-Fi接続機を設置いたします。</p> <p>その他の欄でございませが、こうみんかんだよりは10.7%ほど予算増となっておりますが、こうみんかんだよりのリニューアルによるカラー化などで増額となっております。</p> <p>本年度のその他の五館合同事業につきましては、お読みいただけますようお願いいたします。</p>
委員	<p>最初に説明いただいた資料3について委員の皆様から、ご意見ございませか。</p> <p>(委員からの異義なし)</p> <p>それでは各種計画と具体的な取組というところで何かご意見ございませか。</p>
委員	<p>最初の1ページの活動指標のところでは407グループで維持とありますが、どんな意味なのでしょう。</p>
尾又館長	<p>アの第四次基本計画が平成25年度～34年度の10年間計画となっております。こちらの計画を立てたのが平成24年度の辺りだと思いますけれども、その時点で407グループ、公民館5館合わせてあったのですが、その当時もうすでに公民館のグループが毎年増えていくことが見込めない状況でしたので、25年度以降この数を維持するという事が目標に成り得るということで、407グループというのが目標になっております。平成28年度が461というのは、24年度の407グループというのを数えたのが例年5月位の時点で登録グループが名簿を出し終わった時に数えていたのですがけれども、予約システムが始まりまして、年度終わりでグループ数というのが数えられるようになりました。平成28年度から年度末の集計に変わっていますので、407からは随分差がある数字が出てしまっています。年度末ということで数字が上がるのです。ですから28年度からは461、29年度は444という数字になってございませして、基本計画の目標とは掛け離れた数字になってしまっているというところでは。</p>
委員	<p>意味は分かったのですが、当初狙ったように、測っている時点が違うというのは分かったのですが、維持できているのか上手く行っているのか、行っていないのかみたいなことは、私達がこれを見ても分からないんですね。</p>
尾又館長	<p>公民館の職員の肌感覚で言うと、グループ数が若干下がってきているという事と高齢化が進んでいるために、お祭の実行委員ですとか利用連の役員ですとか引き受けられないというグループが目立ってきてございませして、利用連の総会が各館始まっておりますけれども、話題になることは役員のなり手がいないことが課題になっている状況でして、改善が見られているかという点で見られていない、若干下がり傾向というふうには認識しているところでは。</p>

委員	47の「10歳からのハローワーク」で小学生対象でしたでしょうか。これは、今年は遊空間に含ませる、だから空欄で書いて無いのですよね。わかりました。
委員	五館合同事業についてご意見ございますか。
委員	ヒガシヤマト未来大学は5館で分けてやるという事で、公民館の特徴を活かしてテーマを作ったという感じで大変良いと思います。ポイントは目的なのですが、「未来大学を実施する組織を作り、市民の力により継続して運営していく」ということが目的に入っていますが、NPO法人を立ち上げて委託するとか、そういうような考えでやっているのかなとシブヤ大学を勉強してちょっと考えたのですが、そのへんのところは具体的にこれから考えるということなのでしょう。
尾又館長	平成29年度に企画運営の養成講座を行いまして、平成30年度の5つの講座について話し合うことが主な内容になっておりました。それをNPO法人にするか、組織作りをどうするかについてはまだこれからの課題になっております。NPO法人にするのかとか、資金についてはどういうふうにしていくのかというのは、企画運営委員の段階では未定でございます。5講座に人が集まって、今年度のスタッフが加わってくださったりする中で大きいものになっていき、組織を作っていくという話に発展していくことは可能性としては考えられますけど、今の企画運営委員は5講座をやるということに一生懸命取り組んでいるところで、組織作りをどうして行こうということにはまだ十分な話しをするほどの時間はもっておりませんので、これからの課題になっています。基本的に今集まっているスタッフの方は、ほとんどまだ職業を持っている年齢の方ばかりです。時間の無い中、ネットなどを使いながら会議をしたり、夜遅くなってから集まって話したりという形で取り組んでいただいているところです。まだ組織化については、こういうことですかというようなお話が出来る状況ではないです。
委員	だいたいわかりました。平成30年度に立ち上げとなると資金の面も色々あるのだろうし、大変だろうなという気があるのですが、企画委員だけでは厳しい面もあると思うので、こういう会議でも協力できるものがあるのであれば、皆で協力していったほうが良いのではないかなという感想を述べました。
委員	今年度から市報が変わったり、こうみんかんだよりが変わったり、フェイスブック、ツイッターがすごく画期的で情報が発信しやすいというところは、とても待ち望んでいて感謝しています。ただ市のイベントカレンダーなんですけど中々更新が上がっていないのですよね。今見たらうまかんべえ〜祭りも入っていないくて、4月の市にリンクされているイベントカレンダーなんですけど、何かなと思ったときに市のホームページってすごく強くて、あそこに行けば必ずどんな情報も見られるという事って大事なんじゃないかなと思うので、是非新しい情報がイベントカレンダーから入手できると、より情報の発信の力になると思うので、改善をよろしくお願ひしたいと思ひます。
委員	市のホームページの更新というのは、どこがやっているのですか。
尾又館長	イベントカレンダーにつきましては、各課の方で入力データを入れておいて秘書広報課の方に書類を提出して、それが見られるようにしていくという形になっています。担当課のほうでも今一番忙しいところで抜けてしまっているのかなと思うのですが、各担当課が基本は入れるという形になっています。
委員	デジタルアーカイブというのは、簡単に言うとどういう意味ですか
尾又館長	資料が本になっていたり、紙とかチラシとかになっているのではなくて、インターネットのそのテーマのところに全部資料が収まっている状況です。

	<p>今回公民館で取り組むのは、「東大和の歴史」ですとか、「明治150年五市憲法発見50年」の内容の資料が、そこに行けばデータが見られるパッケージを作るのを講座で学び、実際にインターネット上で見られるように作っていきます。</p>
委員	<p>皆さまご承知の通り、夏休み☆みんなでつくる遊空間というのは、公民館運営審議会が立ち上げ実施してきた大事な事業です。歴史ある事業でもう15回になりました。前からの審議会委員が子ども達の、色んなことを学べる、体験できる時間空間を作ろうということで、大人の方で始めは立ち上げ運営をし、沢山の子ども達が毎年参加をしているというものです。7月21日（土）から8月24日（金）までの間、1度でも2度でも3度でも是非ご覧になって、公運審が立ち上げたイベントがどんなものか見ていただきたい。昨年を見てきて実行委員の皆様が大分ご高齢になってきていて、大体いらっしゃる方がいつも一緒に、実行委員が少ないという状況でした。出来れば、私も実行委員としてどこかでやってみたいなという気持ちはあるんですけど、そういうつもりでイベントをご覧いただいたうえで、今期第15回から実行委員として、遊空間を運営していく委員として、是非皆様の方からお声を上げていただきお手伝いいただければ、歴代の公運審がつくってきた「夏休み☆みんなでつくる遊空間」、さらにより良いものになっていくのかなと思います。まずはご覧いただき、出来れば実行委員としてもお手伝いいただきたいと思います。</p>
委員	<p>引き続き「当年度当初予算の概要について」各館からの説明をお願いいたします。中央公民館 富田事業係長お願いします。</p>
富田係長	<p>中央公民館事業のご説明に先立ちまして、資料の訂正をさせていただきます。</p> <p>中央公民館事業の欄をご覧ください。</p> <p>まず、1ページ目の下から2段目、ビートクラブスタッフ養成講座の平成29年度の予算の部分でございます。「講師60,000円、学生スタッフ4,000円」とありますが、こちらを「45,000円」に訂正をお願いします。</p> <p>続きまして、その下にありますオータムフェスティバルの平成29年度の予算の部分でございます。「365,600円」とありますが、「366,000円」に訂正をお願いします。</p> <p>次のページをお開きください。</p> <p>一番下の、ママ・マルシェの平成30年度の予算の部分でございます。予算額「0円」とありますが、「22,000円」に訂正をお願いします。また、平成29年度の予算の部分につきましては、「22,300円」とありますが、「17,000円」に訂正をお願いします。</p> <p>次のページをお開きください。</p> <p>上から4番目のグループ活動講習会の平成30年度の予算の部分でございます。予算額「24,000円」とありますが、「46,000円」に訂正をお願いします。また、平成29年度の予算の部分につきましては、「40,500円」とありますが、「46,000円」に訂正をお願いします。</p> <p>次のページをお開きください。</p> <p>一番上の保育室を考える会 中央の平成29年度の予算の部分でございます。「132,000円」とありますが、「136,000円」に訂正をお願いします。</p> <p>訂正箇所は以上でございます。大変申し訳ございません。</p> <p>それでは、平成30年度の中央公民館事業について、ご説明いたします。五館合同事業の続きの、中央公民館の欄をご覧ください。</p>

	<p>上から2段目、事業名「青少年講座」についてご説明いたします。</p> <p>青少年講座は、公民館利用の少ない青少年を対象とした事業として始まり、平成25年より「10歳からのハローワーク」という講座名で、例年12月初旬に、主に小学3年生以上を対象とした講座内容を実施しておりました。</p> <p>しかし、講座の内容を再検討した結果、「夏休み☆みんなでつくる遊空間」の開催期間中に同様の講座を組み込むことにより、より多く参加者を増やすことができるのではと考えまして、平成30年度につきましては、青少年講座として単独での実施はせず、「夏休み☆みんなでつくる遊空間」の講座のひとつとして実施することにいたしました。</p> <p>次のページをお開きください。</p> <p>続きまして、上から3番目の「親子サロン」でございます。</p> <p>公民館保育室を多くの市民に知ってもらい、体験してもらうことを目的として開催しております。参加者には、講座参加後に仕事復帰する方や、既に他の保育付サークルに所属されている方も多く、自主グループ化になかなか繋がらないという点が課題となっております。しかし、子育て期の親同士の交流の場としての役割を果たしており、参加者の中には自主的な活動を求めている方もいらっしゃるため、参加者の希望に沿って、丁寧にサポートしていきたいと考えております。</p> <p>次のページをお開きください。</p> <p>続きまして、上から4番目の「グループ活動講習会」でございます。</p> <p>公民館活動やグループ活動についての意義や課題解決についての学習を行い、活動の活性化を促進することをねらいとした事業でございます。公民館で活動する意味を改めて学びなおす機会となり、参加された方にとっては有意義な講習会となっておりますが、参加者が少ないという課題がございます。今後、利用連と協力していきながら、より多くの参加者を呼びかけるとともに、参加者にとって意義のある講習会となるように工夫・研究していきたいと考えております。</p> <p>次のページをお開きください。</p> <p>一番下の「シニアクラスで学ぶ！楽しむ！」でございます。</p> <p>公民館がない新堀地域において実施している高齢者向けの出張講座で、新堀地区会館で行っております。毎年、定員以上の応募がある人気講座であり、講座内容も充実しており、参加者から大変好評を得ております。</p> <p>市民企画講座として実施しておりますが、企画委員の人数が減少しており、人数の確保が課題となっております。また、講座実施後に自主グループ化が進まないということもあり、自主グループ化を目指した講座作りについても今後検討していく必要があると考えております。</p> <p>ご説明しました事業以外の中央公民館事業につきましては、一覧をご覧ください。</p> <p>中央公民館事業の説明は以上でございます。</p>
尾又館長	<p>中央公民館事業につきましてもう一点ご説明させていただきたいと思えます。3ページ目の成人のところで上から2段目「社会教育と人」とあります。平成25年位から公民館の自主グループであります「はじめの一步」というグループさんと一緒に実施しております。東大和市の公民館や社会教育の分野で活躍されてきた方達をインタビューいたしまして、記録を残していくという事業でございます。1月に安藤先生が来てくださった時にも「社会教育と人」というような冊子を作っているのは、東大和の公民館や社会教育の歴史を残していくというような、素晴らしい取り組みをされていると講座の中でもお褒めいただきました。そちらにつきましては、平成29年度は、一緒にやっただくグループの方のご都合が付かずに準備出来ませんでした。</p>

	平成30年度からは、50周年にむけて実施していけたらなと思っております。「社会教育と人」につきましては、いつも事業報告の時に報告させていただいておりますけど、29年度が一番右の今後の方向性というのは毎年同じ事を書かせていただいております、公民館開館50周年記念誌掲載のため、原稿を蓄積していくということで、毎年行ってきております。たまたま29年度は実施できませんでしたけど、今後も50周年記念誌に載せるために、公民館の分野でご活躍のあった方の話を聞いて記録にしていきたいと思っております。只今諮問させていただいております、50周年事業につきましてもこちらの「社会教育と人」というものを盛り込んでいただけたら幸いです。よろしく申し上げます。
委員	説明が終わりました。 ご意見がありましたら、ご発言をお願いいたします。
委員	中央公民館事業の「戦争と平和について考える見学会」で、昨年変電所がコースに入っていたような気がするんですけど、今年度せっかく近くにあるので立ち寄って…どのようなコースになっているのですか。
尾又館長	変電所に寄らせていただいたのは、一昨年になるかと思えます。昨年は、ピースミュージアムと吉見百穴を見学しておりました。その前の年はやはりピースミュージアムともう一箇所寄って、東大和市内に帰ってきて、変電所の中を見ていただいた上で桜が丘市民センターに移って、戦争体験をした方のお話しをお聞きする、というふうに組ませていただきました。本当は小学校高学年の方に来ていただきたいのですが、高学年の方は中々参加が難しく、段々締切りが迫るにしたがって下の学年の方に入らせていただいております。変電所を見て体験のお話を聞くというのはちょっと長かったみたいで、体験のお話を聞くというのは高学年でないと難しいというのがあります。どうしてもお子さんが小さい方になってしまいますので、今年度は見学だけにさせていただいて、高学年が集まるようでしたら変電所を見たり、観光ガイドの方に説明をしていただいたりというのもいいかなと思えます。まだこれからですので考えてみたいと思えます。
委員	参加者の年齢も考えてやっていただけるとということなので、これからは是非よろしく申し上げます。
委員	引き続き「当年度当初予算の概要について」南街公民館 北野館長お願いします。
北野館長	それでは、南街公民館の事業計画について、概略をご説明させていただきます。南街公民館事業のページをお開きください。 まず初めに、「子どもたちとの公民館&児童館」でございます。公民館を利用している大人と児童館に遊びに来る子どもたちが遊びや体験を通して異世代間の交流を図ることを目的に実施する事業でございます。昨年度は7月に実施し、250人を超える参加がございました。今年度も7月7日（土）に実施する予定でございます。 続きまして保育付講座でございますが、9月からと1月から主に子育て世代を対象とした内容で実施する予定でございます。公民館を、幅広い世代に利用していただけるよう努めてまいります。 続きまして、趣味講座と学習講座についてでございますが、南街公民館の特色である工作室を活用した内容で、仲間づくりをメインとした講座等を実施してまいりたいと考えております。 続きまして裏面でございます「街づくり懇談会」についてでございますが、昨年度は受講者が受講後に、既存のサークルや新規でサークル等を作ることで、地域に暮らす人々のつながりを深め、地域の活性化を進めることを目的に全6回の講座を開催しました。今年度も安全・安心な住みよい街づくりを目標に、市民企画運営委員の皆様と共に事業を展開してまいりたいと考えて

	<p>おります。</p> <p>続きまして「新春コンサート」についてでございますが、南街公民館で活動している音楽関係グループと地域で音楽を楽しんでいる個人がお互いに交流を図り、日頃の学習の成果を発表する場、及び地域住民と音楽を楽しむ機会として15回目を迎えました。今年度も1月20日(日)に開催する予定でございます。</p> <p>最後に、先月の3日(土)、4日(日)に開催いたしました「第35回南街公民館まつり」でございます。2日間で延べ1,255名の参加がございました。多くの来場者で賑わいました。この場をお借りしまして改めて、委員の皆様にご挨拶と感謝申し上げます。</p> <p>以上、お話しさせていただきました事業以外のものにつきましては、資料をお読みいただければ幸いです。南街公民館の事業計画につきましては、以上でございます。</p>
委員	<p>説明が終わりました。</p> <p>ご意見がありましたら、ご発言をお願いいたします。</p>
委員	<p>「街づくり懇談会」のお話を聞いて、大変面白い取り組みだなと思うんですけど、南街における企画講座、市民企画運営といったものに対する、企画委員の応募とか、その辺はどんな感じなんでしょうか。</p>
北野館長	<p>昨年度は企画運営委員を市報で募集いたしまして5人の企画運営委員に応募していただき、5人の企画運営委員と私が講座と一緒に考えてまいりました。今年度につきましても、5人の企画運営委員の方の応募がありました。昨日、第1回目の企画運営委員会を開催いたしまして、今年度の講座について一緒に考えているところでございます。</p>
委員	<p>全体的には南街公民館として、そういった企画委員を募集するようなケースは、これに限らず大体応募した数が確保できて運営出来ているという感じでしょうか。</p>
北野館長	<p>「街づくり懇談会」については応募があるのですが、保育付講座の企画運営委員につきましては、残念ながら応募はあっても人数が少ないことから、職員企画に切り替えているという実情がございます。</p>
委員	<p>委員のご意見と重複するんですけど、企画委員に関して募集は、やってくれる人は利用連の役員の方ですか、それとも利用連に加入している人が大体企画委員になれるんですか。</p>
北野館長	<p>企画運営委員のメンバーは、ほとんどが利用連に加入していない方で、一般の南街地域等で活動されている方でございます。南街地域には自治会やグループ活動が南街公民館以外でも盛んでございますので、そのような方が企画運営委員に応募をして色々活動したいという事でいらっしゃっております。</p>
委員	<p>引き続き「当年度当初予算の概要について」狭山公民館 佐野館長お願いします。</p>
佐野館長	<p>それでは、平成30年度 狭山公民館の事業計画の主なものについて、ご説明いたします。説明資料の狭山公民館のページをお開きください。</p> <p>最初に、子ども対象の事業です。1番目の狭山子ども体験教室です。この講座は地域の方々を講師として、様々な体験をしながら楽しく学ぶことを目的として年3回開催いたします。参考になりますが杉本委員にもご協力いただいております。</p> <p>次に、成人対象の事業です。上から4番目の親子講座です。幼い子どもをもつ親の学習と、親子同士の交流を促進する内容の講座として行います。事業内容は、昨年度から企画委員を募集して検討しています。第1回の企画委員会を、6月1日(金)に予定しています。</p>

	<p>続きまして、一番下の子育て応援講座です。この講座は、昨年度から実施しているものです。小学校、中学校世代の子どもをもつ親や祖父母などの学習と参加者同士の交流を促進する内容の講座を行います。内容については検討中です。</p> <p>続きまして、裏面をご覧ください。上から2番目の地域デビュー講座です。内容は、定年間近な人や退職されて間もない方、現役世代の方などを対象に、地域活動や公民館活動への参加に資する内容としています。</p> <p>今年度は誰でもできる簡単で軽度な動きで体を暖めると同時にインナーマッスルの筋トレができ、病気の予防に効果的な「ゆる体操」を学ぶ内容といたしました。</p> <p>参考になりますが地域デビュー講座では、平成26年度は楽器の「ウクレレ」、平成27年度も楽器の「オカリナ」、平成29年度は色えんぴつの使いやすさと水彩絵の具の色の美しさを合わせ持つ「水彩色えんぴつ」を行い、それぞれが自主グループとなり現在活動をしています。</p> <p>続きまして、上から3番目の異世代講座です。この講座は、今年度から実施するものです。</p> <p>子どもから高齢者の幅広い世代の仲間づくり、生きがいづくりを基本とした学習を提供します。そういった内容になりますので、対象の枠がその他ということにさせていただいております。子どもにも成人にも入れられないということで、そういう形をとりました。今年度の内容としましては、藤井聡太六段の活躍や、「ひふみん」こと加藤一二三九段が話題となった将棋を学ぶ機会といたしました。こちらも若野委員のご協力をいただきまして、実施する予定になっております。</p> <p>以上5つの事業を説明させていただきました。</p> <p>その他の事業についてはお手元の資料をご覧ください。</p> <p>狭山公民館の事業計画については、以上です。</p>
委員	<p>説明が終わりました。</p> <p>ご意見がありましたら、ご発言をお願いいたします。</p>
委員	<p>グループ活動講習会の人数が28人と人数が多く集っているんですけど、内容や工夫点などありますか。</p>
佐野館長	<p>こちらの事業は、利用者連絡会の方々と共催の上でやらせていただいているのですが、調整会議が2年程前無くなりまして、お互いが顔を合わせる機会が無くなってしまったということで、交流を主体とした内容になっております。グループの発表の場としても事業に組み込ませてもらって、普段まつりなどで聞けなかった方も、ハーモニカのグループさんの演奏が聞けたり、また皆さんで初めて顔を合わせると中々話しにくい場合があるかと思うんですが、第2部ではお題をご用意しまして「おススメの健康法」とか「おいしいお店」とかいう大き目のカードを用意して各テーブルに配って、トランプみたいに引いても結構ですし、これなら話しやすそうだねというもので、話し合っていたいただいてもいいんですけど、その辺は自由にグループ毎にお任せして意見交換や自由に話してもらって、お茶なども100円参加費をいただいております。お茶菓子とお茶をご用意してもらって、飲みながら食べながら話しをしていただくと非常にお互いの気心が知れて、普段話した事が無い人も楽しいひと時を過ごしていただくことが出来たかなというところなんです。ここ何年かは交流を主体としたことをやらせていただく事で、グループの発表の場にもなりますし、皆さんの交流の場にもなるということで、比較的多くの参加者に参加していただいております。</p>
委員	<p>ありがとうございました。</p>
委員	<p>引き続き「当年度当初予算の概要について」蔵敷公民館 三宅館長お願いします。</p>

三宅館長	<p>始めに表の訂正がございます。公民館事業の1ページをご覧ください。29年度の親子講座の予算が24,000円となっておりますが、40,000円に訂正して下さい。子育て世代向け講座の予算が30,000円となっておりますが、80,000円に訂正をお願いします。2枚目の成人趣味講座の予算額85,000円を100,000円に、高齢者未・楽・生倶楽部予算額108,000円を120,000円に訂正をお願いします。3ページ目の平成30年度の開館40周年事業、期間・回数のところ当初7月～9月に行う予定だったのですが、9月～11月に関連行事を行いますので訂正をお願いいたします。</p> <p>それでは、平成30年度の蔵敷公民館の主な事業について、ご説明いたします。</p> <p>まず始めに、事業名「子どもフェスティバル」についてご説明いたします。今年度で33回目になります伝統ある行事ですが、青少年対策第7地区、9地区と共催で、第5中学校にボランティア協力という形で実施しています。地域と連携した共催事業として、今後も継続して開催していけたらいいと思っています。</p> <p>続きまして、事業名「趣味講座」についてご説明します。西武拝島線が開業50周年記念となることから、取り上げたテーマとなっております。成人対象となっておりますが、夏に開催することもありお子さん連れでも参加できるように、車両基地の見学なども含めた内容を考えております。</p> <p>続きまして、事業名「外国人と市民との交流会」についてご説明いたします。</p> <p>在住市民や外国人に日本文化に親しんでもらうと同時に、参加者同士の交流を図ることを目的として開催してきた事業は、今年度第5回目を迎えます。</p> <p>毎年、年明けの2月ですとか3月の寒い時期に開催していましたが、昨年はちょうど積雪の時期と重なったせいもあってか来館者数が100人近く減ってしまったこともあり、反省会で開催時期をずらしたらどうかという意見があり、今年度は12月初旬に開催することとなりました。</p> <p>日本語学習グループや国際交流同好会の方々と準備会を重ねていますが、内容を企画するだけでなく、運営についても年々、意見が活発に交わされるようになっており、主体的に運営していただく方向へ変化していていることを実感しております。</p> <p>東京都のオリンピック・パラリンピックに関する事業に該当するということで、今年度もスポーツ振興費事業費補助金を申請し、2分の1の額の補助を受けて事業の運営に当てる予定です。</p> <p>続きまして、蔵敷公民館開館40周年事業についてですが、平成30年の11月に開館40周年を迎えます。予定といたしましては、9月から11月にかけて蔵敷公民館1階ロビーにおいて年表を掲示したり、利用者からのメッセージを掲示するスペースを設けることを考えております。又、11月20日が開館日であることから、この前後の日程において、記念式典及びイベントの事業を検討しております。</p> <p>こちらのイベントに関しては、数名の実行委員さんと作り上げていく予定で実行委員会を随時開催しております。</p> <p>蔵敷公民館事業の説明は以上でございます。</p>
委員	<p>説明が終わりました。 ご意見がありましたら、ご発言をお願いいたします。</p>
委員	<p>「外国人と市民との交流会」で、外国人に関してどこの国の人を予定しているのか、お見えになる外国人の方が中国の方が多いと聞いたんですけど、</p>

	その辺の内訳や内容が分かればお聞きしたいのですが。
三宅館長	どこの国の方を予定しているというわけではないのですが、市内や近隣在住の外国の方にも呼びかけをしています。昨年も横田基地から発表に参加していただいた経緯もありまして、発表される方の家族と一緒に来館されたりということもありました。統計を取っておりますとやはり一番多いのは中国の方です。昨年は中国の旧正月を外したのですが、予定していたよりも中国の方の来館は少なかったようです。全体的に外国人の来館者数が昨年は少なかったです。
委員	「子育て世代向け講座」なんですけど、蔵敷公民館と狭山公民館は保育付き主催講座がここで無くなって、親子で受けられる講座ということの種類だと思んですけど、12月5日の参加者数がないんですけどどうだったんでしょうか。
三宅館長	こちらなのですが12月5日は記入漏れです。ちょうど前担当の富田係長が在席しておりますので説明をしていただきます。
富田係長	正確な数字を覚えていない状況ですが、初回と同じ規模の人数が参加されております。申し訳ございません。
委員	すごく雰囲気の良い人数だなと想像しているんですけど、保育付き講座をやっても色んな地域から集って主催講座がやられていたと思うんですけど、今回の親子でやった場合の参加者の住んでいる地域がわかれば知りたいのですが。
富田係長	地区でございますが、やはり蔵敷地域の方が多かったです。比較的蔵敷から桜が丘にかけての地区の方がほとんどでした。一番遠いところで南街の方が一組いらっしやいました。それ以上遠い方はいらっしやらなかったです。
委員	今までの保育付主催講座の時の参加されているメンバーの感じよりも、蔵敷の近辺の人たちが集ったということが分かりました。こちらは親子で活動するのが目的という講座なんですけど、今実は、公民館の保育室のメンバーが段々減ってきているという事情もあるので、何かそこから繋がる、親の学習と子どもの学習を大切にしている公民館保育室の発展を考えていけたらなと思いました。
委員	引き続き「当年度当初予算の概要について」上北台公民館 蓑田館長お願いします。
蓑田館長	まず、資料の訂正をお願いいたします。「検討中」の枠の内容が、次ページの「地域発見講座」の内容でした。 それでは、平成30年度の上北台公民館事業について、ご説明いたします。上北台公民館の欄をご覧ください。 上から1番目、事業名「次世代育成講座」についてご説明いたします。内容として大きく分けて2種類の事業をしております。一つは環境キット作成です。講師陣を今年度もガリレオクラブにお願いし、ソーラーカー作成を予定しています。 もう一つの「アラ中読書会」でございます。6年前より「中学生読書会」として開催してまいりました。色々な学校の子供達、年齢も昨年度は6年生から20歳になる青年までということで、年齢随分幅がありますが同じ本について語り合ったり、紹介する本が自分の持ってきたものと、全然年齢の違う子が、今日自分もそれだったというような感じの交流もあって盛り上がっています。最後の会では6年生にもお知らせを配ったのですが、年度はじめから来ていた6年生がさらに友達も誘って来て、その子達が丁度ここで中学1年生になっています。今年度についても賑やかな会になると良いなと思います。 続きまして、「保育付講座」でございます。 昨年度から保育者予算を増額して2講座実施しています。

	<p>前期につきましては、「ステンドグラス入門」を計画しております。市内に工房を持つ講師をお迎えして実施いたします。先程申し上げました2個目が「地域発見講座」を見ていただきまして、10月～12月を予定しております。予算のほうは232,730円になります。昨年度は真冬に開催だったので、今年は寒さの厳しくない季節を考えております。なお、昨年度の前期講座からは、子ども料理教室の自主グループ「キッズキッチン」、子どもに料理を教える、自分でやってみるといのが発足しています。</p> <p>続きまして、1つ下の事業名「やりがい講座」でございます。</p> <p>「あなたもフリーペーパー編集部員」は昨年度もフリーペーパー講座をやりましたが、続きのような形でさらに関心をお持ちの方を取り込んでと考えております。昨年度の講座からは自主グループ「東大和出版」が出来ております。こちらのほうが、もう少し人数が増えればいいなと思っています。ちなみに会議が始まる前にちょこバスの担当のところに行って来たんですけど、前にお配りしました「東大和ガイド」前の講座で作ったものの中に、ちょこバスのバス停から歩いて食べに行ける所をご紹介したところ、とある方がちょこバスにご自由にお持ち下さいと乗せたら良いんじゃないかのご提案があったそうで、あちらの方から増し刷りなどの相談という事で来ています。全部アイデアは受講者の方が相談しながら作ったものだったので、そんなふうに反響があるのは嬉しい事ですし、講座としてもまた協力出来たらなと思います。</p> <p>続きまして、次のページ2つ目の上北台公民館まつりでございます。第1回目の役員会が明日開催の予定で、日程はまだ決まっておられません。10月中下旬の土曜日・日曜日で開催予定です。日程決まりましたらご案内させていただきますので、是非またご列席いただきますようよろしくお願いいたします。</p> <p>次に1つ下のグループ活動講習会についてです。</p> <p>先程、蔵敷公民館は40周年とお話がありましたが、上北台公民館は、5月10日が25周年でございます。上北台市民センターになります。事業として大きく取り出してはいないのですが、公民館まつりなど色々な機会を捉えて25周年をPRしながら、公民館について皆さんで考える機会を作って行きたいと思ひまして、グループ活動講習会は未定になってるんですけど、先週、予定を決めまして、例年は年度末にやっていたのですが今年度は6月始めのうちに開催して、公民館の歴史を一回最初に皆で振り返ってから、公民館とは何かを考える機会とします。</p> <p>最後に地区館だより「こだまの森」についてです。</p> <p>毎年3回発行していきまして、自主グループの地域での活動を紹介するコラムも続けていますが、ここも先程申し上げました、25周年のことを盛り込みながら、これは公民館の周りの上北台、桜が丘、立野の一部にも戸配をしておりますので、こういった機会を捉えて公民館を知ってもらおう機会にしていきたいと考えております。</p> <p>ご説明しました事業以外の上北台公民館事業につきましては、一覽をお読みください。</p> <p>上北台公民館事業の説明は以上でございます。</p>
委員	<p>説明が終わりました。</p> <p>ご意見がありましたら、ご発言をお願いいたします。</p>
委員	<p>「映画会」という事業がありますけども、これは上北台公民館を身近に知ってもらうために、どういう題目の映画をやって近くの人に来てもらってということですか。それとも、PR映画をやるということなんですか。上映内容を教えて下さい。</p>
蓑田館長	<p>「上北台映画会」ということで、子ども対象枠にされているものです。昨</p>

	年度はアニメの「マダガスカル」を上映しました。毎年、夏休みの最初に子ども向けの映画会をしています。今年度についても25周年の中に入れるよりは、学校に入る前のお子様から小学生位の対象のアニメをいつもやっています。学童保育のお子さんを合わせて100人近くいらっしゃるので、今年も同じような、皆さんが楽しめるようなものを考えています。
委員	プロジェクターで上映するんでしょうけども、そういう広い100人位はいる部屋があるんでしょうか
蓑田館長	301という一番広い部屋にござを敷いて、子どもなので詰め込むと100人位入ります。去年は年配の方も誘っていらしてくださいだったので、色んな世代の方が楽しんでくださっています。
委員	先程ご紹介のあった「東大和ガイド」のフリーペーパーは、とても完成度が高く、今ちょこバスに置くというお話しがあったんですけど、他にどういう所に、どう市民の皆さんが手に取れるのか教えて下さい。
蓑田館長	こちらは去年の12月19日が最終回という講座で作ったものなんですけど、そのあと1か月程はあちこち置いていましたが、とてもはげが良くて殆ど残部はございません。今回は増し刷りしようかと思ってるんですけど、ちょっとPRさせていただくと、最初200部程こちらの方で印刷して、カラーなので中々枚数を出せなかったんですけど、受講者の皆さんがそれだと公民館等10数枚配って終わりという話しをしたら、もっと配ろうよということで、一人1,000円ずつ出資されて外注して800部追加で作って合計1,000部程がお正月を挟んでば撒かれたんですけど、おかげさまであつという間に無くなって、手元に10部位残っています。
委員	今後手に取りたいという方がいた場合は、もう中々手に入らないんですかね。
蓑田館長	そういう意味で言うと、これはいつでも見られるページと一番後ろがイベントカレンダーで初詣とお正月明けがメ切りだったフォトコンテストと出初式になっていて、シーズンな感じなので、グループの方々は今続いていて、同じ「東大和ガイド」という名前で編集をまたやり始めていて、グループの名前は「東大和出版」という自主グループでして、こういうようなものを続けていきたいねという事で、出来た暁にはあちこち配ると思うので、そんなに定期的にすぐ出来るものじゃ無いと思うんですけど、時々出てくるかとは思いますが。今は次の講座の最終回に向けて作ろうというお話はしていますので、夏位には出来るかもしれません。因みにこれその物は数部でしたら言っていただいたら私が増し刷り出来ますので。
委員	「上北台映画会」の予算が0ということなんですけど、どういうやり方で手に入れているんですか。
蓑田館長	随分昔からやっていますが、ずっと予算は0なんですけども、以前は16ミリ映写機がありまして、フィルムは今でいうと都立多摩図書館が都立図書館のフィルムセンターでそこから無料で借りられるというふうにやっていたんですけど、数年前に16ミリ映写機が使えない状況になりましたので、現在は市販されているDVDをパソコンやDVDプレーヤーで映写している状況です。レンタルとかではなくて、普通に市販しているものでしたら無料で公のところで上映するぶんには著作権的には違法にはならないと、確認を取ってやっています。例えば職員の手持ちのものとかでやっています。
委員	是非ともこれをやりたいというものがあれば、借りないといけないんですかね
蓑田館長	借りるか買うかしないといけなくて、借りてやるというと普通のレンタルショップで借りたものでは上映はできません。逆に言うとある物の中でやっているというのが実態でございます。
委員	上北台公民館事業に付いてはよろしいですか。

	もどって、蔵敷公民館について委員どうぞ。
委員	開館40周年事業ということで、蔵敷公民館まつりの日に周年事業をやるのではなくて別の日にやるということでしょうか
三宅館長	公民館まつりでも開館40周年という形で表示はしようと思っておりますが、イベントは別の形で実施しようと思っております。11月が開館日なので11月に実施予定です。
委員	中央公民館では、前回の周年行事は公民館まつりと同じ日にやったということで、その前までは違ったということなんですけど、蔵敷公民館では周年事業については、いつも別に開催されてたんでしょうか。
三宅館長	30周年の事業に関しては、公民館まつりとは別に11月に開催していたようです。20周年も日にちまで分からないのですが、まつりとは別に実施しております。
委員	以上で審議を終了いたします。
委員	意見というよりも、大船に乗った気持ちになりました。順調に進んでいて、ご苦労様です。
委員	お読みいただいて何かありましたら、事務局の方にお問い合わせ致します。
委員	以上で審議事項は終了となります。